各戸配布

２０２０年（令和２年）４月２３日　第１３号

発行者・七区　区長　中島千明

七　区　だ　よ　り

　とうとう全国に緊急事態宣言が出されました。外出もままならず、運動不足で太り気味になって来ました。ニュースを見てもコロナ、コロナで暗い話が多く、明るい話題が恋しくなっている方も多いと思います。そんな方は是非天龍峡公園一帯を散歩してみて下さい。一週間前は天竜川上流の桜がとても綺麗でした。現在はかわらんべ前の菜の花が真っ盛りです。又、第一公園、第二公園のみつばつつじも満開です。コロナの影響でこの美しい花を観光客の皆さんに見て頂けないのが残念です。南信州新聞に連日飯田下伊那の有名な桜の写真が紹介されておりますが、天龍峡の桜の紹介が無いのは大変残念です。何とか天龍峡の桜を世に売り出したいと考え、名前を付ける事にしました。候補として挙がったのは、北駐車場の桜、尾曽写真館前のしだれ桜それとご湯っくり前の山桜です。名前の候補は、「天龍峡幾島三本桜」「天龍峡梶山夫婦桜」「天龍峡いぼ神山桜」です。まだ案の段階ですが、これからじっくりと検討して正式に命名し、花が咲いている美しい時の写真を入れた看板を立てて、パンフレットで紹介して行きたいと考えております。

天龍峡大橋を訪れた観光客が、大橋と駐車場だけを往復して帰られてしまう事が危惧され、現実のものとなりつつありますが、一部の人だけでも結構ですので、姑射橋付近まで下りて来て頂く為に、折角ある観光資産を最大限活用して参りたいと思います。やるべきことは沢山ありますが、小さなことを積み重ねて、出来る範囲で活動して行きたいと思います。

春爛漫の天龍峡姑射橋上流（4/8撮影）

天竜川を彩る菜の花畑（4/14撮影）

満開のみつばつつじ（4/14撮影）

天龍峡幾島３本桜（4/8撮影）

「仮称天龍峡を良くしまい会」

有志の皆さんによる満天星剪定作業

仮称の名前は野暮ったいと不評ですが、第１回の作業を４月4日の土曜日に行いました。尾曽写真館前の満天星ツツジを文吾林造園さんの指導を受けて、剪定しました。3年ほど前から小木曽芳雄さんの指導で剪定をして来ましたが、秋の紅葉を考慮して一気に剪定せず、徐々に剪定して来ました。いよいよ仕上げの年。プロの指導もあり、思い切って上部を剪定したところ、公園上段のみつばつつじが下から綺麗に見える様になり、一同感激。又、萩元郁夫さんが、岩間つつじの苗を挿し木で育ててくれまして、提供して頂ける事になりました。そこで第２回目の作業は、コロナウイルスの状況を見ながら、岩間つつじの峡谷内への移植を有志で行いたいと考えております。会の名前、良い案があれば提案お願い致します。

「八区諏訪神社、川路神社春の例祭」

コロナウイルスの影響で、両神社の春の祭典は規模を縮小し、総代の皆さんのみの神事となりました。コロナウイルスの目途が付くまでは、全ての活動は自粛となります。

「七区年度末総会」

３月３０日（月曜日）に予定されておりました、七区の年度末総会は残念ながらコロナウイルスの影響で中止となりました。区の規約に則り、２２日の役員会で審議・承認して頂きましたので、結果を区民の皆様に文書でご報告いたします。宜しくお願い致します。

「七区区民台帳」

３年程中断しておりました区民台帳に関しまして、区の役員会で厳重な管理とあくまで個人の自由意思を前提に、作成することを承認して頂きました。記入用紙をお配り致しましたので、記入例に従い記入の上、伍長さん経由で提出をお願い致します。

4/5月の予定

４月１９日（日）~~天龍峡春の観光祭り~~　⇒中止
公民館清掃⇒１か月延期
２２日（水）七区役員会
５月　９日（土）~~七区タウンミーティング~~ ⇒延期
１２日（火）七区役員会
２４日（日）~~分館対抗ソフトボール大会~~ ⇒中止
公民館清掃（１５、１６組合）

チューリップが綺麗なミニ公園

七区だより編集担当
副区長　中島良彦　Tel：080-3456-1102